

《会員企画ワークショップ（WS）申し込み要領》

会員企画 WS は、特定のテーマに基づいて 2～4 人が話題提供する形式を想定しています。登壇者は会員・非会員を問いません。特に若手を中心とした会員（ただし若手に限定されるものではありません）の積極的な企画応募を期待しております。

WS のテーマは「共生」または「共生社会」のあり方や展望に係るものとします。ミニシンポジウムやパネルディスカッション、対談等、開催形式は自由です。

万一、内容が学会の趣旨にふさわしくないと判断される場合、開催をお断りさせていただきます。ご了承ください。

(1) 企画代表者は申込時に本学会の会員であることとします。会員でない方は至急入会手続きを行ってください。企画代表者以外の登壇者の会員資格は問いませんが、登壇される非会員の方は、是非この機会にご入会ください。

(2) 企画 WS の申し込みに当たっては、a)ワークショップ開催申請書と b)企画趣旨の両方を 6 月末までにご提出ください。

a)ワークショップ開催申請書

A4 用紙 1 枚に以下のことを記載してください。

- ①企画代表者の氏名
- ②所属機関
- ③企画テーマ
- ④開催形式
- ⑤希望時間枠（90～120 分）
- ⑥連絡先住所
- ⑦連絡先電話番号
- ⑧E-mail アドレス

b)企画趣旨

添付の様式見本を参考にして、A4 用紙 1～2 枚をご提出ください。

【提出方法】

a)ワークショップ開催申請書と b)企画趣旨の両方を，大会実行委員会の個別報告・会員企画 WS 担当（武谷：taketani☆nara-su.ac.jp）まで電子メールに添付してお送りください。メールタイトルは「共生社会システム学会 WS（代表者氏名）」としてください。

【提出期限】

2024 年 6 月 30 日（日）

(3) 企画 WS 開催申し込み後，**報告内容資料**を 9 月 7 日（土）までにご提出ください。資料には報告表題，報告者氏名，所属機関を明記してください。その他の様式は任意です。

【提出方法】

大会実行委員会の個別報告・会員企画 WS 担当（武谷：taketani☆nara-su.ac.jp）まで電子メールに添付してお送りください。メールタイトルは「共生社会システム学会個別報告（氏名）」としてください。

【提出期限】

2024 年 9 月 7 日（土）（郵送の場合，消印有効）

(4) WS 企画趣旨，および報告内容資料は，事前に大会ホームページ上で公開します。

(5) 企画 WS に参加・登壇される方は全員，大会参加の申し込みも忘れずをお願いします。追って，参加申請フォームを学会ホームページ上に用意しますので，9 月 6 日（金）までに手続きをしてください。なお，参加費の支払いは現地になります。

(6) 企画 WS の時間帯は 9 月 15 日（日）午前を予定しています。企画代表者または登壇者が個別報告にも応募している場合，時間が重ならないよう調整します。あるいは大会参加人数によっては同日の午後になる可能性もありますので，ご承知おきください。

1 企画あたり 90～120 分とします。応募状況によっては 90 分を下限として，事前に短縮をお願いすることがあります。

(7) 企画 WS の進行は、企画代表者の責任で行ってください。

(8) 大会後、開催報告（査読なし）を学会誌『共生社会システム研究』にご執筆いただきます。分量、形式、提出期日等については別途お知らせいたします。

上記の開催報告とは別に、ワークショップの成果を「論文」等として積極的にご投稿ください。多重投稿にならないければ、1 企画から複数の投稿があっても構いません。

【様式見本】

共生社会システム学会 2024 年度大会 会員企画ワークショップ 企画趣旨

1. 企画代表者 氏名・所属

2. テーマ

3. 趣旨（200～300 字程度）

4. プログラム

（記入例）

【25 分】 共生 太郎（A 大学）報告「共生社会とは何か」

【25 分】 共生 花子（B 研究所）報告「共生社会の実現に向けて」

【10 分】 共生 次郎（C 協会）報告に対するコメント

【45 分】 パネルディスカッション 座長：共生 三郎（D 大学）

【所要時間 1 時間 45 分】

※時間配分と所要時間が明確にわかるよう記載してください。